



## 安全委員会より

安全委員会委員長  
佐藤克徳常務取締役

### 自然災害と新型コロナウイルス感染症との複合災害に備えて

九州をはじめ、今年も各地で豪雨災害に見舞われるなか、これから台風シーズンを迎えることとなります。コロナ禍においては、災害から命を守るための避難だけではなく、避難所における感染症対策にまで気を付けなければなりません。

ひとりひとりが改めて避難方法や感染症対策についての確認を行い、安全・安心な避難のための備えをしましょう。

### 新型コロナウイルス感染リスクを踏まえた「避難」の検討

在宅避難や避難所以外への避難（分散避難）を検討しましょう。「避難」とは「難」を「避ける」行動です。**避難所以外への避難も選択肢**です。

ハザードマップで自宅が洪水や土砂災害のおそれなく自宅での安全確保が可能な場合は、必ずしも感染リスクを負ってまで避難所へ行く必要はありません。

また、安全な親戚や知人宅への避難や、ホテルなどを利用すること（分散避難）も避難所での3密を避けるうえで有効です。

新型コロナウイルス感染をおそれ、漠然と「避難しない」という選択をしないよう、自らの災害リスクを再確認し、気象情報や市町村が発令する避難情報等に注意して、早めに避難など命を守る行動をとることを最優先してください。

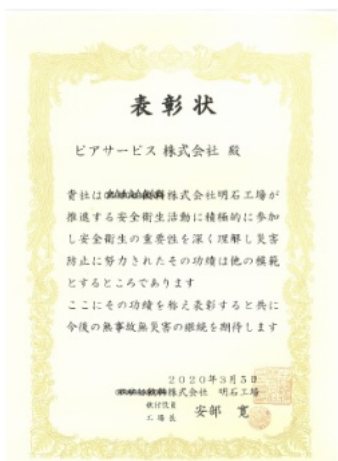
## 表彰案内

大田英之取締役

### 現場表彰（A株式会社明石工場）

先日、A株式会社明石工場安全衛生協議会様より、優良企業表彰を頂きました。表彰理由は、昨年1年間での構内作業における安全活動を評価されたものです。

同協議会は、A株式会社明石工場での主要取引請負業者（工事）約30社で構成されたもので、毎月の安全協議会の開催、定期的な安全パトロール等を行い、明石工場での作業（工事）の安全活動を客先、業者一体となり行う為の会であります。



去年は、A株式会社様のロゴ（看板）の更新工事等の大型の長期案件を始め、日々の清掃業務等において、現場責任者の方を中心に非常に高い安全意識の下、業務を推進頂いた結果の表彰受賞だと思います。

この場をお借りして、改めて御礼申し上げます。

今年は、コロナ禍による今まで経験したことの無い社会、経済状態にあります。

このような時こそ、「安全は全てに優先する」という基本に立ち戻ることが大切かと思えます。

今後も、スタッフ一同、安全第一で業務に取り組んで参りたいと思えます。

## 品質委員会より

品質委員会委員長  
坂本秀人課長

### 清掃作業に使用する洗剤の希釈について

衛生陶器の洗浄、洗面台の洗浄、床の洗浄など皆さんが毎日使用する洗剤のほとんどが水で薄め（希釈）て使用する物です。

最初に「この洗剤は〇倍に希釈して下さい」と聞かされて〇倍と言う事を覚えていたが、次に「新しい洗剤に変えます、これは 倍です」と言われ段々と何が何倍なのか解らなくなって困っているケースもあると思えます。

各自で希釈する時は、洗剤ボトル（スプレーヤー、ペットボトルなど）にラインを書き洗剤はこのライン、水をこのラインまで入れたら〇倍になる。と工夫してくれているところもありますが、慣れてくると目分量で希釈をしている事もあると思えます。

少なくなっているボトルに継ぎ足し、継ぎ足しで徐々に洗剤が濃くなっている場合もあります。

改めて希釈を確認して下さい。右記の表は主な洗剤の希釈表です。

商品名	倍率	スプレーヤー (500ml)	ペットボトル (1L)	ペットボトル (2L)
レモンDDグリーン	40	12.5ml (g)	25.0ml (g)	50.0ml (g)
スペースショット	10	50.0ml (g)	100.0ml (g)	200.0ml (g)
ファーストバイオ10	10	50.0ml (g)	100.0ml (g)	200.0ml (g)
アルボースグリーン5	7~10	50.0~71.43ml (g)	100.0~142.86ml (g)	285.71~200.0ml (g)

### スポイトを使って正しく希釈する



洗剤をスポイトで吸いとる

決まった量をとる

そのままスプレーヤーへ注入

スポイトが必要な場合は管理担当者に相談して下さい。

## 総務部より

総務部部長  
藤原克行取締役

日頃のご勤務、お疲れ様でございます。

5月25日の緊急事態宣言解除に伴い、当社でも十数件休業していた現場の業務も再開し、一部を除き5月末には通常業務に戻ってきました。

しかし、最近東京を中心に新型コロナウイルス感染者が再び増加し、関西圏も含め全国的に感染者が出始めており、第2波も現実味を帯びている状況となっています。

現在は、業務中も含め常時マスク着用が当たり前となっている中、夏も近づき熱中症対策にも気をつけなければならない季節です。

各自、ご自身の健康が第一です。皆さまには、食事・睡眠を十分に確保し健康維持に努めて頂き、また継続して手洗い・うがいの徹底、こまめな水分補給、業務中に体調の異変があれば無理をせず、同僚や担当者・会社に報告して下さい。

新型コロナウイルス感染症や自然災害に負けない様、社員一同、一丸となって乗り越えていきましょう！

## ISO事務局より

ISO事務局局長  
大田英之取締役

### ISO更新審査

先月11日（水）、12（木）の二日間に渡り、ISO 14001:2015 (JIS Q 14001:2015)更新審査が株式会社日本環境認証機構（JACO）の下、実施されました。

更新審査では、3年ごとに行われる審査で、当社の環境マネジメントシステムが適切に且つ有効的に機能しているか、また規格に適合した状態を維持出来ているかを確認するもので、今回は、3回目の更新審査となります。

今回は、コロナ禍の影響で、当初5月に予定していた審査が1ヶ月ずれ込みましたが、各部門担当者の積極的な協力もあって、審査当日を迎えることが出来、審査自体も無事に終える事ができました。

今回の更新審査では、新たな審査員の方に審査頂いたことにより、新たな視点での指摘、改善の提案を受け、非常に有意義な審査となりました。

今後もピアサービスの環境マネジメントシステムがより良いものになっていく様に事務局一同頑張っていきたいと思えます。

2020年7月22日  
ピアサービス株式会社  
代表取締役社長 岸本伊知郎

新型コロナウイルス感染拡大による影響の中、不自由な暮らしを強いられている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

そして、ピアサービスの一員として、コロナ禍の生活に欠くことのできないサービスを提供して頂き、誠にありがとうございます。

このような環境下でお仕事をして頂いている事は、皆様には他人の為に奉仕できる心のこもった「思い」が存在しているからだと感謝申し上げます。

日頃より、私は、我々の人間生活、社会活動には、必ず人が関与しており、人それぞれの「思い」が交錯して社会を形づけていると考えています。

この「思い」には、皆様のように他人を思いやる美しい心と、逆に自分さえ良ければいいという利己的な心の2種類が存在していると思います。

松下電器の松下幸之助さんは、優れた製品を世に生み出す秘訣はと問われ、まずは「思う」事ですと答えております。皆を思いやり「思い」をとことん巡らす事は、良い製品を、そして我々は良いサービスを生み出し社会に貢献しているのだと確信しております。

また、歴史の偉人は、心を庭に例え、雑草が生えないように日頃より心を耕して、手入れをし美しい草花の種を植えつづけければ、人格・人間性が育まれると表現しております。

長年「利他の心」で心の庭を育まれている皆様と出会い、一緒にお仕事が出来ている事に改めて感謝申し上げます。

引用：心の庭「原因と結果の法則」ジェームス・アレン  
利他の心・利己の心「六つの精進」稲盛和夫

現在、社会に必要とされるサービス（建物衛生業）を供給しお客様の快適空間を創造する事は、我々に課せられた重要な役割であります。

感染防止策を徹底した上で社会活動を継続してまいります。